

2015年(第46回大会)

戦後70年、今 学校・家庭・地域は・・・

主権者を育てる民主主義教育を確立しよう

全国民主主義教育研究会 第46回大会

於 京都・同志社中高等学校

全国民主主義教育研究会は、民主主義の理念にもとづき、憲法、政治、人権思想、平和、経済、福祉、労働問題、国際課題などに取り組んできました。今、憲法の「改正」が日程に上がり、教科「道徳」や「公共」が語られ、18歳選挙権も具体化しつつあります。全民研は、「学習指導要領」、教育行政の施策を批判的に検討し、主権者を育む教育活動に取り組んでいます。歴史の事実を抹殺する動き、報道の危機が憂慮される今、戦後70年というこの年を、みなさんと共に、「戦後100年にむけて、希望のもてる何かを発見できる、この時」にしたいと思ひます。みなさんの参加を呼びかけます。

◆全体会 第1日目 7月31日(金)

特別報告① 「原発反対の活動と私の歩み」

中 畠 哲 演 師 (福井県小浜市 明通寺 住職)

特別報告② 「新島襄と同志社の教育」

竹山 幸男 氏 (京都・同志社中学高校)

特別報告③ 「大阪都構想を阻止した市民運動」

山上 俊夫 氏 (全民研会員)

基調報告 テーマ:「18歳選挙権と教育の課題、全民研での実践」

杉浦 真理 氏 (京都・立命館宇治中高校)

◆大会記念講演 第3日目 8月2日(日)

浜 矩 子 氏 (同志社大学教授:国際金融論専攻)

テーマ:「今、生徒たちに伝えたいアベノミクスの現実」

*8月2日(日)記念講演のみの参加も可(1000円)

☆とき・ところ

◆と き 2015年7月31日(金)、8月1日(土)、8月2日(日)

◆と ころ 京都 同志社中学高等学校

(注) 同志社大学とは場所が違います

〒606-8558 京都市左京区岩倉大鷲町89

◆交通アクセス 京都駅より京都地下鉄「国際会館駅」(終点)下車 徒歩2分

◆参加費・宿泊 全日程5000円(学生3000円)

宿泊については、各自の対応をお願いいたします。

☆大会日程

日 \ 時	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7/31日 (金)				受付		基調報告					夕食交流会 (懇親会)		
						特別報告							
8/1日 (土)		分科会		昼食		分科会							
8/2日 (日)	会員 総会		記念講演 (浜矩子氏)		フィールドワーク (同志社大学、立命館平和ミュージアム)								

☆分科会

第1分科会 民主主義思想

「いつか来た道」をヒステリックに叫ぶことは慎まなくてはならないと思うが、経済不況が続くと自民族優越主義が高まるとか、「構造としての歴史」は繰り返される。戦後70年のこの年を、「戦後100年にむけて、希望につながる何かを発見できる、この時としなくてはならない。このことによって「時代環境」を変化させたい。

- レポート①「公民教育の歴史教育化の試み
ーワイマール共和国の崩壊過程の授業を通してー」(東京・高)
- ②「道徳に代わる宗教の授業紹介」(京都・中高)
- ③「東京・教育の自由裁判」を支援する思想と実践(東京・市民)

第2分科会 憲法と政治・平和、経済

今、幾つかの困難がある。例えば、憲法改正は既定の路線であるかのような風潮や住民が反対するのに肅々と進めてしまう社会を、経済が回復しているとしながら格差は広がっている困難。学校現場でも退職する教員の優れた実践が新任の者へと継承されていない困難。しかしながら、自分の生活を見つめ、憲法を考えるチャンスでもあり、今こそ伝えなければとの強い動機も生まれてくる。現場で困っていることや伝えたいことを交流していきましょう。

- レポート①「長沼授業プランの実践で考えたこと」(北海道・大)
- ②「憲法の授業ー立憲主義と21条、25条、9条、96条」(兵庫・高)
- ③「中学生と学ぶ世界と日本の格差問題」(大阪・大)
- ④「戦後70年目の憲法授業」(神奈川・高)

第3分科会 学力と授業づくり

授業をどうつくったらよいか。さらに、社会を見抜く見方と判断をする力を育てるにはどうしたらよいか、難しい問題である。本分科会では、「学力」を「授業づくり」と関連させて議論します。学力は多義的な言葉ゆえ、授業づくりも多様になります。「学力低下論」の対策として新学習指導要領が発表され、これに基づく「新しい社会科の授業」が提言されていくはずで、「政府の側」の授業づくりに対抗できる、全民研の授業づくりと一緒に考えていきたいと思ひます。

- レポート①「NIE学習の校種連携を考える
ー市民性教育を軸とするプラン有効性」(東京・塾)
- ②「18歳選挙権への政治的リテラシーの授業」(京都・中高)
- ③『労働教育』のすすめ
ー『政治・経済ワークブック』の作成とともにー(三重・高)
- ④「シナリオを使った法教育」(大阪・高)

第4分科会 自立と連帯を育てる

格差と敵対的競争の社会圧は変わらないまま、一方では18歳選挙権がまもなく実現しようとしている。生徒や若者の現状を深めながら、自立と連帯、それを具現する自治の発展方向を探りたい。

レポート①「今こそ自治能力を育てる指導を！

—4年間の自治会指導を振り返って—（大阪・中高）

- ②「高校生徒会組織のあり方を考える」（千葉・中高）
- ③「アスペルガーの生徒を支援して」（東京・高）
- ④「現代日本における自立・連帯について」（愛知）

☆参加の申し込みについて

①資料作成の都合上事前に、参加申込書を下記宛にお送りください。

②大会参加費・・・・・・・・・・ 5000円 参加費は、当日お支払いください。

7月31日の懇親会費・・・・・・・・当日連絡します。

③ 大会に関する問い合わせは、全民研常任委員・大会担当 までお願いします。

*会場での印刷はできません。視聴覚器具については、早めに ご連絡、ご相談ください。

*参加申し込み第1次〆切7月10日(金)。 最終〆切7月25日(土)までをお願いします。

全民研第46回大会参加申込書

2015年 月 日

氏名	男・女	歳	会員・未会員
住所 〒 Tel.	E-mail. *下の希望欄に○をつけてください。		
職種 教員（小 中 高 大） 学生・院生 その他	*参加回数（初・2～4回、5回以上） *下の希望欄に丸をつけてください。		
勤務先	7月31日（金） 基調報告、特別報告		
Tel	8月 1日（土） 分科会実践レポート		
参加希望 分科会（ ）（ ）	8月 2（日） 記念講演		
	懇親会（7月31日）		

第46回大会

①交通案内

・JR京都駅より地下鉄烏丸線で「京都地下鉄国際会館(終点)」下車 徒歩2分

②大会会場日程案内

- ・第1日目(7月31日「金」) 開場 午後1時 開会午後1時30分
場所 同志社中高校 グレイス・チャペル(受付 開会集会、基調報告、特別報告他)
- ・第2日目(8月1日「土」) 分科会 午前9時～午後5時
場所 同志社中学校校舎(立志館) 分科会は、全て中学の校舎内です。
- ・第3日目(8月2日「日」) 会員総会 午前9時10分開会 記念講演午前10時～
場所 同志社中高校 グレイス・チャペル(会員総会、記念講演、閉会集会、閉会集会)

③宿泊について

・宿泊は、大会実行委員会として対応していませんので、参加者で確保してください。
開会期間は夏休み中になり、混雑が予想されますので早めの予約が必要かと思えます。
大会会場には、京都以外に宿泊しても参加可能です。

④講演案内

第1日目「特別報告」講師 **中 篤 哲 演 師** (福井県小浜市 明通寺住職)



福井県小浜市生まれ。東京芸術大学中退。高野山大学仏教科卒業。
1968年、小浜市に原発の建設・誘致の計画が持ち上がるなかで
「原発設置反対小浜市民の会」を結成して以後、反原発市民運動を
展開している。1993年「原子力行政を問い直す宗教者の会」結
成に参加。2013年には、大飯原発再稼働に反対してハンガース
トライキを実行した。各地で講演し、著書も多数ある。

第3日目「記念講演」講師 **浜 矩 子 氏** (同志社大学教授)

東京都出身。1975年一橋大学卒業、三菱総合研究所入社。同
社の初代英国駐在員事務所長兼駐在エコノミストとしてロンドン勤
務。帰国後、三菱総合研究所経済調査部長。

2002年より同志社大学大学院ビジネス研究科教授、2011
年には同志社大学大学院ビジネス研究科長。

2015年4月に『国民なき経済成長 脱・アホノミクスのすすめ』(角川新書)を発行。著書・論文多数。



全国民主主義教育研究会編

「民主主義教育21
VOL9号」

2015年版 好評発売中

特集 **戦後70年**
民主主義を考える
定価 1500円



全民研 第46回大会 会場 (同志社中高校校舎)